

第7章 各島実施報告

(ア) 伊平屋島

① 取り組み概要

前年度に募集が多く集まった内容をリニューアルしたツアーを中心に造成。既存のツアーにより磨きをかけていくことが出来、事業者の育成に繋げることが可能となった。また、新規となるマリン系のツアーの造成も行い、新規事業者と連携し造成することができた。

② 造成ツアー一覧

1. いはや島のサンゴ礁 ～箱メガネでのぞく驚異の世界～
 2. 神秘の大自然を堪能♪ 大パノラマ！絶景の腰岳林道散策 ～島の手づくりスイーツつき♪～
 3. 島の野草を摘んで♪ 炭窯で本格ピッツァ作り&神秘の島で島ま～い
 4. 伊平屋島の腰岳林道散策と島料理作り体験 ～島のスイーツを休憩で食べる～
 5. 海人体験！夜の海（イザリ）漁体験
 6. 神秘のパワーが宿る海！いはや島ミネラルたっぷりの島マースづくり&神秘の島で島ま～い
 7. 家族にお勧め♪ 夢のよくばりツアー☆ きらめくサンゴ礁と野草ピザ♪ 海も山も大満喫
 8. 島の野菜を摘んで～炭窯ピッツァ作り
 9. ミネラルたくさんの島マース作り&ゆし豆腐作り ※
 10. 我喜屋ダム散策と植物観察体験 ※
 11. 驚異の透明度！シーカヤックで神秘の海とサンゴ礁を満喫&野草ピザづくり体験 ※
 12. 田名地区海神祭（ウンジャミ）と現地ガイドと行く集落さんぽ ※
 13. エメラルドグリーンの海の恵みを満喫！いはや島ミネラルたくさんの島マースづくり&ま～さん島料理体験 ※
 14. 民家さんと我喜屋地区大綱引きと縄作り体験 ※
 15. 島時間を満喫～島のガイドとぶらり集落さんぽと島料理作り体験～ ※
- ※ 9～15のプログラムは天候不良、最少催行人数未達等により未実施 ※

③ 実施ツアー一覧

<参加者合計：185名>

ツアー名	出発日	曜日	泊数	宿泊形態	定員	参加者数
【8/9(水)出発】伊平屋島の腰岳林道散策と島料理作り体験 ～島のスイーツを休憩で食べる 3日間～	8月9日	水	2泊3日	民宿	40	31
【8/18(金)出発】伊平屋島 島の野草を摘んで ～炭窯ピッツァ作り体験～ 3日間	8月18日	金	2泊3日	民泊	10	3
【9/8(金)出発】伊平屋島 島の野草を摘んで ～炭窯ピッツァ作り体験～ 3日間	9月8日	金	2泊3日	民泊	30	19
【11/10(金)出発】伊平屋島 島の野草を摘んで ～炭窯ピッツァ作り体験～ 3日間	11月10日	金	2泊3日	民泊	20	7
【12/3(日)出発】伊平屋島海人体験！夜の海（イザリ）漁体験 3日間	12月3日	日	2泊3日	民宿	15	6
【12/15(金)出発】いはや島のサンゴ礁 ～箱メガネでのぞく驚異の世界～	12月15日	金	2泊3日	民宿	30	3
【1/20(土)出発】伊平屋島 神秘の大自然を堪能♪ 大パノラマ！絶景の腰岳林道散策 ～島の手づくりスイーツつき♪～ 2日間	1月20日	土	1泊2日	民宿	30	24
【2/10(土)出発】島の野草を摘んで♪ 伊平屋島 炭窯で本格ピッツァ作り&神秘の島で島ま～い 3日間	2月10日	土	2泊3日	民宿	20	8
【2/17(土)出発】神秘のパワーが宿る海！いはや島ミネラルたっぷりの島マースづくり&神秘の島で島ま～い 2日間	2月17日	土	1泊2日	民泊	15	10
【2/24(土)出発】島の野草を摘んで♪ 伊平屋島 炭窯で本格ピッツァ作り&神秘の島で島ま～い 2日間	2月24日	土	1泊2日	民泊	20	16
【3/3(土)出発】伊平屋島 神秘の大自然を堪能♪ 大パノラマ！絶景の腰岳林道散策 ～島の手づくりスイーツつき♪～ 2日間	3月3日	土	1泊2日	民宿	35	32
【3/3(土)出発】家族にお勧め♪ 夢のよくばりツアー☆ きらめくサンゴ礁と野草ピザ♪ 海も山も大満喫 伊平屋島 2日間	3月3日	土	1泊2日	民宿	30	26

第7章 各島実施報告

④ 実施ツアー概要

1. いへや島のサンゴ礁 ～箱メガネでのぞく驚異の世界～

ツアー紹介文：素朴で自然が豊かな伊平屋島。約30mともいわれる驚異の透明度を誇る伊平屋島の海を、船でご案内し、コーラル・ウォッチングを楽しんでいただけます。てるしの島伊平屋の見所もご案内致します。

スケジュール：

日	時間	スケジュール
1 日 目	10:30	運天港ターミナル集合・受付（到着後の流れをご案内）
	11:00	運天港 出港（フェリーいへやⅢにて伊平屋島へ）
	12:20	伊平屋村前泊港 到着
	12:30	【昼食】ご昼食（お食事処 みなにて）※各自でお支払い
	13:30	【島の紹介】オリエンテーション （産業連兼拠点センター共用スペースにて）
	14:00	伊平屋村民族資料館 島の概要説明（学芸員）
	14:30	伊平屋村内観光 （念頭平松・クマヤ洞窟・スーガ浜・野甫島など島の魅力たっぷりの観光を現地ガイドがご案内致します）
	17:00	お宿到着
19:00	【夕食】お宿にてご夕食 【宿泊：伊平屋観光ホテル】	
2 日 目	07:30	【朝食】民宿にてご朝食
	08:30	お宿出発 ～体験場所へ移動～
	09:00	【モニタープログラム】いへや島のサンゴ礁 ～箱メガネでのぞく驚異の世界～
	11:30	体験終了～食事処へ移動～
	12:00	【ご昼食】海産物料理 海魚にて（海魚定食：各自でお支払い）
	13:00	フリータイム オプション体験あり♪（有料）
	18:00	民宿ご出発 ～交流会場へ移動～
	18:30	【夕食】夕食交流会（会場：島尻公民館）
20:30	交流会終了後お宿へ 【宿泊：伊平屋観光ホテル】	
3 日 目		【朝食】お宿にて朝食後、チェックアウト
	08:30	お宿出発
	08:45	振り返り・意見交換会 産業連兼拠点センター共用スペースにてアンケート記入。
	10:15	出発までフリータイム 【昼食】各自にて昼食
	12:20	前泊港集合
	13:00	前泊港 出発（フェリーいへやⅢにて運天港へ）
14:20	運天港 到着	

■ 成果

伊平屋島の豊かな海、サンゴ礁を船の上から楽しむ体験。泳げない方でも安心して参加できるプログラムとなっており、参加者の体験に対する満足度も高かった。新規の事業者を巻き込み実施できた内容のため、今後にもつなげていきたい。

■ 課題

人気のマリン系だが、冬場のため寒いイメージとなったからか応募が伸び悩んだ。また、タイトルからどのようなプログラムを行うか連想できる情報も少なかったことも反省として挙げられるため、伝え方に工夫が必要。海へ入らないでも楽しめることが魅力のため、ターゲットを絞ったアピールが必要。また、悪天候時の対策も課題。

第7章 各島実施報告

④ 実施ツアー概要

2. 伊平屋島 神秘の大自然を堪能♪ 大パノラマ！絶景の腰岳林道散策 ～島の手づくりスイーツつき♪～

ツアー紹介文：本島からフェリーで80分…少し離れた島だからこそ、神秘的な大自然が残り、感動するほど澄んだ美しい海が広がっている伊平屋島。二百メートル級の山々が連なる起伏に富んだ地形で、初心者でも気軽に楽しめるトレッキングポイントの林道散策。山頂からは伊平屋島を一望できる大パノラマを満喫でき、山頂に到着後は、島の手作りスイーツを堪能。

スケジュール：

日	時間	スケジュール
1 日 目	14：20	運天港ターミナル集合・受付（到着後の流れをご案内）
	15：00	運天港 出港
	16：20	伊平屋村前泊港到着
	16：30	オリエンテーション（産業連兼拠点センター共用スペース 事業説明・諸連絡等）
	16：40	伊平屋村内観光（念頭平松・クマヤ洞窟など） （樹齢300年余りの国指定天然記念物『念頭平松』や、天照大神にまつわる天の岩戸 伝説が残る『クマヤ洞窟』など、魅力たっぷりの観光を現地ガイドがご案内致します♪） 観光終了～交流会会場へ移動～
	18：00	【夕食】地元の方々と夕食交流会 18：30 （季節の魚介類を使った料理をメインに、地元の方も一緒に楽しく交流をお楽しみくだ さい） 交流会終了～お宿へ移動
	20：30	【宿泊：松金ホテル】
2 日 目	07：30	【朝食】お宿にて朝食 チェックアウト
	08：30	神秘の大自然を堪能！絶景の腰岳林道散策 （島のガイドが伊平屋島の植物や自然を説明しながら腰岳林道を登ります♪山頂から は伊平屋島を一望できる大パノラマを満喫でき、山頂に到着後は、島の手作りスイーツを 堪能！大自然の中で食べるスイーツは格別です♪）
	10：45	振り返り・意見交換会（アンケート記入・回収） （会場：産業連携拠点センター共用スペース）
	11：45	【昼食】お食事処にてご昼食
	12：45	前泊港集合 （チケット受け取り後、乗船）
	13：00	前泊港 出港
	14：20	運天港 到着

■ 成果

自然豊かな伊平屋ならではのツアー。夏はマリンが中心となるのと対照的に、冬場の閑散期に楽しめるツアーとなる。初心者やシニアでも比較的参加しやすいところもポイント。前年度に引き続き、実施回数を重ねることで既存コンテンツのブラッシュアップにつながり、満足度の高いプログラムへと醸成することができた。

■ 課題

定員数が応募倍率を上回ることの多い、人気の高いツアー。特に1泊2日のツアーに人気が集まった。イメージ写真や林道散策ならではの、内容など、伝え方を工夫することで、今後は十分に自走化可能となる。また、悪天候時の対応方法を検討する必要がある。

第7章 各島実施報告

④ 実施ツアー概要

3. 島の野草を摘んで♪ 伊平屋島 炭窯で本格ピッツァ作り&神秘の島で島ま〜い

ツアー紹介文：本島からフェリーで80分…少し離れた島だからこそ、神秘的な大自然が残り、感動するほど澄んだ美しい海が広がっている伊平屋島。そんな伊平屋島で、本格炭窯で焼き上げる手作りピザづくり。また、島の木々を利用した白炭作りの体験と、野甫島のサンセットビーチ散策も。日本の始まりの神々の物語にまつわる『クマヤ洞窟』や、天然記念物で樹齢300年以上の『念頭平松』、2億8千年前の地層が残る『ヤハー岩』など、迫力の見どころ満載。

スケジュール：

日	時間	スケジュール
1 日 目	10:30	運天港ターミナル集合・受付（到着後の流れをご案内）
	11:00	運天港 出港（フェリーいへやⅢにて伊平屋島へ）
	12:20	伊平屋村前泊港 到着
	12:30	【昼食】お食事処にてご昼食
	13:20	【島の紹介】オリエンテーション 産業連兼拠点センター共用スペースにて
	14:00	伊平屋村歴史民俗資料館 （村のひとびとの暮らしを伝える資料館で伊平屋の暮らしと歴史を辿ってみよう！この島々で今も大切に行われている年中行事など、学芸員さんが伊平屋島についてお話ししてくれます）
	14:30	神秘の島で島ま〜い♪ （日本の始まりの神々の物語にまつわる『クマヤ洞窟』や、天然記念物で樹齢300年以上の『念頭平松』、2億8千年前の地層が残る『ヤハー岩』など、迫力の見どころ満載！パワー溢れる魅力のスポットを現地ガイドさんがご案内致します♪）
17:00	お宿到着	
18:00	【夕食】お宿にてご夕食 【宿泊：ホテルにしえ】	
2 日 目	07:30	【朝食】お宿にて朝食
	09:00	お宿出発
	09:30	野草摘みと炭窯野草ピザ作り体験 （本格炭窯で焼き上げる手作りピザづくり！島の野草を探して摘んでくるところから始まります♪ 自分だけのオリジナルピッツァを作りましょう）
	11:30	【昼食】ご昼食 & 交流会
	14:00	ピザ窯の炭焼き体験 & 感動の伊平屋ブルー！野甫島 サンセットビーチ散策 （島の木々を利用した白炭作りを体験します♪ 普段はできない貴重な体験☆ また、伊平屋ブルーといわれる、感動するほど美しい野甫島のサンセットビーチを散策します！忘れられない、特別な時間になること間違いなし♪）
19:00	【夕食】お宿にてご夕食 【宿泊：ホテルにしえ】	
3 日 目	07:30	【朝食】お宿にて朝食後、チェックアウト
	08:30	お宿出発
	08:45	振り返り・意見交換会 産業連兼拠点センター共用スペースにてアンケート記入。
	10:00	出発までフリータイム 【昼食】各自にて昼食
	12:30	前泊港集合／チケット受け取り後、乗船
	13:00	前泊港 出発（フェリーいへやⅢにて運天港へ）
	14:20	運天港 到着

■ 成果

前年度に引き続き、実施回数を重ねることで既存コンテンツのブラッシュアップにつながり、満足度の高いプログラムへと醸成することができた。また、既存のプランにて新規の体験プログラム内容を実施し、島のガイド育成に繋げることができた。

■ 課題

悪天候時の対応方法を検討する必要がある。

第7章 各島実施報告

④ 実施ツアー概要

4. 伊平屋島の腰岳林道散策と島料理づくり体験 ～島のスイーツを休憩で食べる～

ツアー紹介文：島のガイドが伊平屋島の植物や自然を説明しながら腰岳林道を登ります。山頂からは伊平屋島を一望できる大パノラマをご覧頂けます。山頂到着後は、島の手作りスイーツをご用意。大自然の中で食べるスイーツは格別です！

スケジュール：

日	時間	スケジュール
1 日 目	10:30	運天港ターミナル集合・受付（到着後の流れをご案内）
	11:00	運天港 出港
	12:20	伊平屋村前泊港到着
	12:30	ご昼食（お食事処）
	13:30	オリエンテーション（産業連携拠点センター共用スペース事業説明・諸連絡等）
	14:00	伊平屋村歴史民族資料館見学 （学芸委員より島の歴史・文化などを詳しくご案内致します）
	14:30	伊平屋村内観光（念頭平松・クマヤ洞窟など） （念頭平松・クマヤ洞窟・スーガ浜・野甫島など島の魅力たっぷりの観光を現地ガイドがご案内致します）
	17:00	お宿到着
	19:00	夕食 【宿泊：松金ホテル】
2 日 目	07:30	【朝食】お宿にて朝食後、体験プログラムへご案内
	08:40	お宿出発
	9:00	腰岳林道散策へ出発！
	12:30	終了後昼食会場へ
	13:00	ご昼食（お食事処）
	14:00	島料理作り体験
	17:30	夕食交流会会場へご案内
	18:00	夕食交流会（公民館予定）
	20:00	交流会終了後お宿へ（お宿の送迎バスにて）
3 日 目	7:30	お宿にて朝食後、チェックアウト
	8:45	お宿出発（お宿の送迎バスにて）
	9:00	産業連携拠点センター共用スペースにてアンケート記入。係りよりアンケート回収 ～出発まで各自フリータイム・各オプションツアーにて お楽しみください～（別紙参照）
		各自ご昼食をお済ませ頂き、前泊港集合
	12:40	前泊港 出港
	13:00	運天港 到着、各自帰路へ
	14:20	

■ 成果

自然豊かな伊平屋ならではのツアー。初心者やシニアでも比較的参加しやすいところもポイント。前年度に引き続き、実施回数を重ねることで既存コンテンツのブラッシュアップにつながり、満足度の高いプログラムへと醸成することができた。

■ 課題

通年体験可能な内容となり、本ツアーは夏場～秋にかけて実施したが、アンケートでは「夏場は暑い」などの意見が多数みられるため、季節を絞って実施する必要あり。また、悪天候時の対応方法を検討する必要がある。

第7章 各島実施報告

④ 実施ツアー概要

5. 伊平屋島海人体験！夜の海（イザリ）漁体験

ツアー紹介文：伊平屋島の神秘的な夜の海で海人体験。てるしの島伊平屋の見所もご案内致します。オプション（有料）で、島で採れた魚でのかまぼこづくり体験や、島料理体験もできます。

スケジュール：

日	時間	スケジュール
1 日 目	10:30	運天港ターミナル集合・受付（到着後の流れをご案内）
	11:00	運天港 出港（フェリーいへやⅢにて伊平屋島へ）
	12:20	伊平屋村前泊港 到着
	12:30	【昼食】ご昼食（お食事処 みなとにて）※各自でお支払い
	13:40	【島の紹介】オリエンテーション 産業連兼拠点センター共用スペースにて
	14:30	伊平屋村内観光 （念頭平松・クマヤ洞窟・スーガ浜・野甫島など島の魅力たっぷりの観光を現地ガイドがご案内致します）
	17:00	お宿到着
	19:00	【夕食】民家さんと一緒に夕食作り 仮眠 （体験プログラム実施は夜になりますので、仮眠をとっていただいた後に実施します）
22:30	民宿出発（観光協会） 【モニタープログラム】 「伊平屋島海人体験～夜の海（イザリ）漁体験」 終了後、民宿へ 【宿泊：民宿 伊平屋観光ホテル】	
2 日 目		【朝食】民宿にてご朝食 フリータイム
	12:00	【ご昼食】海産物料理 海魚にて（海魚定食：各自でお支払い）
	13:00	フリータイム オプション体験あり♪（有料） ■島の食材でつくる！島料理体験
	17:45	民宿ご出発
	18:00	【夕食交流会】（会場：島尻公民館） 交流会終了後お宿へ 【宿泊：民宿 伊平屋観光ホテル】
3 日 目		【朝食】お宿にて朝食後、チェックアウト
	08:30	お宿出発
	08:45	振り返り・意見交換会 産業連兼拠点センター共用スペースにてアンケート記入
	10:00	出発までフリータイム 【昼食】各自にて昼食
	12:30	前泊港集合
	13:00	前泊港 出発（フェリーいへやⅢにて運天港へ）
14:20	運天港 到着	

■ 成果

前年度に引き続き、実施回数を重ねることで満足度の高いプログラムへと醸成することができた。また、「応募倍率120%」と人気もあり、漁業分野の中でも時期限定の特殊な体験のため、リピートも見込める。

■ 課題

体験プログラム実施者が今後も継続してプログラム実施していけるかが未定のため、自走化のための体制づくりを検討する必要がある。人員体制、時間行程、安全管理などの体制を整えることで、自走化に繋がられると感じる。

第7章 各島実施報告

④ 実施ツアー概要

6. 神秘のパワーが宿る海！いへや島ミネラルたっぷりの島マースづくり&神秘の島で島ま〜い

ツアー紹介文：本島からフェリーで80分…少し離れた島だからこそ、神秘的な大自然が残り、感動するほど澄んだ美しい海が広がっている伊平屋島。神秘のパワーが宿る海で、『ミネラルたっぷりの島マース』を手づくり。作ったマースは、自分だけの【マイ壺】に入れて持ち帰ることができます。日本の始まりの神々の物語にまつわる『クマヤ洞窟』や、天然記念物で樹齢300年以上の『念頭平松』、2億8千年前の地層が残る『ヤヘー岩』など、迫力の見どころ満載。

スケジュール：

日	時間	スケジュール
1 日 目	10:20	運天港ターミナル集合・受付（到着後の流れをご案内）
	11:00	運天港 出港
	12:20	伊平屋村前泊港到着
	12:30	【昼食】お食事処にてご昼食
	13:15	オリエンテーション（産業連業拠点センター共用スペース事業説明・諸連絡等）
	13:30	伊平屋村歴史民族資料館見学（村のひとびとの暮らしを伝える資料館で伊平屋の暮らしと歴史を辿ってみよう！この島々で今も大切に行われている年中行事など、学芸員さんが伊平屋島についてお話ししてくれます♪）
	14:10	神秘のパワーが宿る海！ミネラルたっぷりの島マースづくり（神秘のパワーが宿る伊平屋ブルーの海で、『ミネラルたっぷりの島マース』を手づくり♪ 作ったマースは、自分だけのマイ壺に入れて持ち帰ることができます）
	20:00	交流会終了～民泊先へ移動 【宿泊：民泊】
2 日 目	07:30	【朝食】お宿にて朝食
	08:30	お宿出発 ～ 神秘の島で島ま〜い♪ （日本の始まりの神々の物語にまつわる『クマヤ洞窟』や、天然記念物で樹齢300年以上の『念頭平松』、2億8千年前の地層が残る『ヤヘー岩』など、迫力の見どころ満載！パワー溢れる魅力のスポットを現地ガイドさんがご案内致します♪）
	11:30	【昼食】ご昼食&振り返り会（会場：食事処にて） 意見交換会（アンケート記入・回収）
	12:45	前泊港集合 （チケット受け取り後、乗船）
	13:00	前泊港 出港
	14:20	運天港 到着

■ 成果

前年度に引き続き、実施回数を重ねることで既存コンテンツのブラッシュアップにつながり、満足度の高いプログラムへと醸成することができた。また、泊数を短くすることで応募数が伸びた。

■ 課題

他島でも保有しているプランのため、伊平屋島の独自性を伝えるための差別化と見せ方の工夫が必要。イメージを伝えやすいよう集落の魅力が伝わる写真でアピールする、ターゲットを絞って内容を伝える等、価格に見合うよう伝え方に工夫が必要。

第7章 各島実施報告

④ 実施ツアー概要

7. 家族にお勧め♪夢のよくばりツアー☆ きらめくサンゴ礁と野草ピザ♪海も山も大満喫伊平屋島

ツアー紹介文：海・山の自然がそのまま残る神秘の島、伊平屋を満喫！船の上から、海の中が見える“箱メガネ”で覗くと…驚くほどきらめくサンゴ礁が！海に潜らず、感動体験が味わえます。神秘的な場所が多く残る伊平屋島で島ま〜いもありますよ。日本の始まりの神々の物語にまつわる『クマヤ洞窟』や、天然記念物で樹齢300年以上の『念頭平松』、2億8千年前の地層が残る『ヤハー岩』など、迫力の見どころ満載。夜は、自分で摘んだ野草で作ったピザを食べられます。

スケジュール：

日	時間	スケジュール
1 日目	10:20	運天港ターミナル集合・受付（到着後の流れをご案内）
	11:00	運天港 出港
	12:20	伊平屋村前泊港到着
	12:30	【昼食】お食事処にてご昼食（みなと定食）
	13:15	オリエンテーション（産業連兼拠点センター共用スペース 事業説明・諸連絡等）
	13:30	伊平屋村歴史民族資料館見学（村のひとびとの暮らしを伝える資料館で伊平屋の暮らしと歴史を辿ってみよう！この島々で今も大切に行われている年中行事など、学芸員さんが伊平屋島についてお話ししてくれます♪）
	14:10	神秘の大自然を堪能！絶景の腰岳林道散策（島のガイドが伊平屋島の植物や自然を説明しながら腰岳林道を登ります♪山頂からは伊平屋島を一望できる大パノラマを満喫でき、山頂に到着後は、島の手作りスイーツを堪能！大自然の中で食べるスイーツは格別です♪）
	16:10	お宿到着
	18:00	【夕食】地元の方々とは夕食交流会 （季節の魚介類を使った料理をメインに、地元の方も一緒に楽しく交流をお楽しみください）
20:00	交流会終了～お宿へ移動 【宿泊：ホテルにしえ】	
2 日目	07:30	【朝食】お宿にて朝食
	08:30	お宿出発 ～ 振り返り会場へ移動
	08:50	振り返り・意見交換会（アンケート記入・回収） （会場：産業連携拠点センター共用スペース）
	09:40	伊平屋村内観光（念頭平松・クマヤ洞窟など） （樹齢300年余りの国指定天然記念物『念頭平松』や、天照大神にまつわる天の岩戸伝説が残る『クマヤ洞窟』など、魅力たっぷりの観光を現地ガイドがご案内致します♪）
	11:45	【昼食】お食事処にてご昼食（海産物料理 海魚）
	12:45	前泊港集合 （チケット受け取り後、乗船）
	13:00	前泊港 出港
	14:20	運天港 到着

■ 成果

人気のマリン系ツアーと料理体験を組み合わせため「応募倍率257%」と人気ツアーとなった。商品としての魅力は十分にあることが伺えるため、売り方、伝え方を工夫することで自走化に向けて動くことの可能なツアー。事業者同士の連携を行い、新しいプログラムを造成することが可能となった。

■ 課題

悪天候時の対応方法を検討する必要がある。

第7章 各島実施報告

④ 実施ツアー概要

8. 島の野菜を摘んで～炭窯ピッツァ作り

ツアー紹介文：ピザ作りに使用する野草の採集を行い、また、島の木々を利用した白炭作りを体験します。白炭を作った後に、島の食材をトッピングしたピザの下地を作り、本格的なピザ窯を使って焼き上げます。作ったピザは夕食交流会で召し上がっていただきます。島の自然の恵みが詰まったピザは、きっと格別の味です。

スケジュール：

日	時間	スケジュール
1 日 目	10：30	運天港ターミナル集合・受付（到着後の流れをご案内）
	11：00	運天港 出港（フェリーいへやⅢにて伊平屋島へ）
	12：20	伊平屋村前泊港 到着
	12：30	【昼食】お食事処にてご昼食
	13：20	オリエンテーション （産業連携拠点センター共用スペース 事業説明・諸連絡等）
	14：00	伊平屋村歴史民俗資料館
	14：30	神秘の島で島ま～い♪ （年頭平松・クマヤ洞窟・スーガー浜・野甫島など島の魅力たっぷりの観光を現地ガイドがご案内致します）
19：00	お宿到着、ご夕食 【宿泊：民宿／民泊】	
2 日 目	07：30	お宿にて朝食後、体験プログラムへご案内
	08：30	お宿出発
	09：30	島の野菜を摘んで、炭窯野草ピッツァ作り体験
	12：30	終了後昼食会場へ
	13：00	ご昼食（お食事処）
	14：00	家業体験（農業・漁業・料理作りなど）
	17：30	夕食交流会会場へご案内
	18：00	夕食交流会（公民館予定）
20：00	交流会終了後お宿へ（お宿の送迎にて） 【宿泊：民宿／民泊】	
3 日 目	07：30	【朝食】お宿にて朝食後、チェックアウト
	08：45	お宿出発（お宿の送迎にて）
	09：00	産業連携拠点センター共用スペースにてアンケート記入、係よりアンケート回収 ～出発まで各自フリータイム・各オプションツアーにてお楽しみください。～
	12：40	各自ご昼食をお済ませ頂き、前泊港集合
	13：00	前泊港集合
	14：20	前泊港 出発（フェリーいへやⅢにて運天港へ）

■ 成果

ツアー全体でも人気の高い料理体験のプランのため、人気が高いツアーとなった。前年度に引き続き、実施回数を重ねることで既存コンテンツのブラッシュアップにつながり、満足度の高いプログラムへと醸成することができた。また、既存のプランにて新規の体験プログラム内容を実施し、島のガイド育成に繋げることができた。

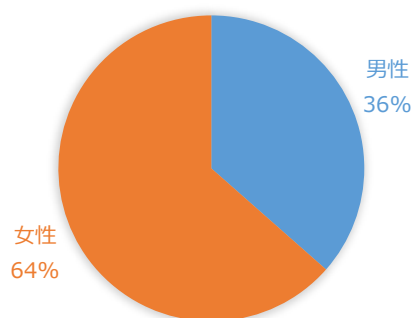
■ 課題

悪天候時の対応方法を検討する必要がある。

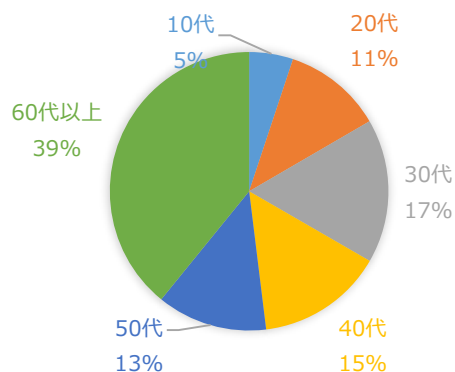
第7章 各島実施報告

アンケート集計結果

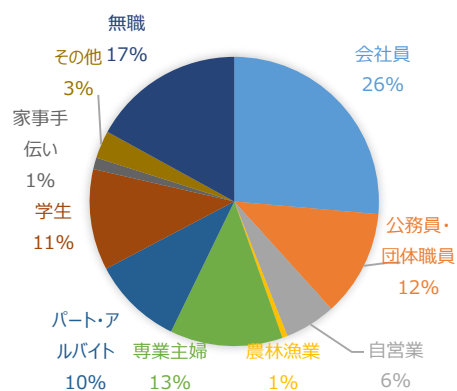
1.性別 :



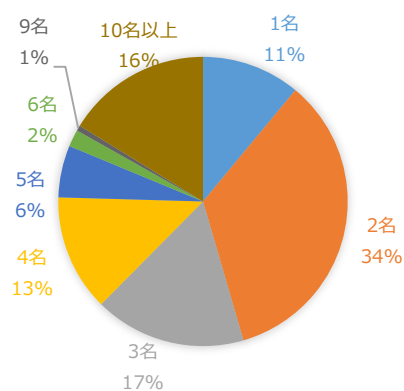
2.年代別 :



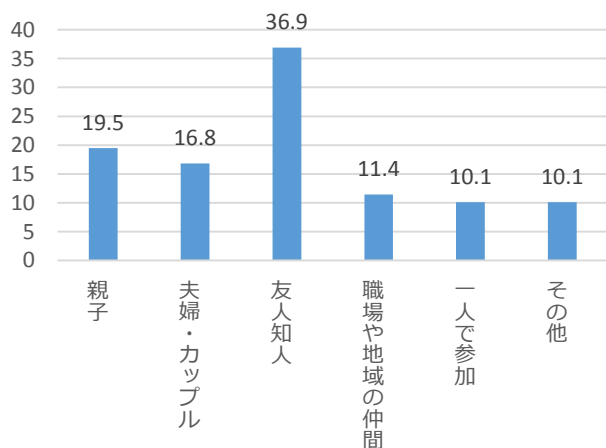
3.職業 :



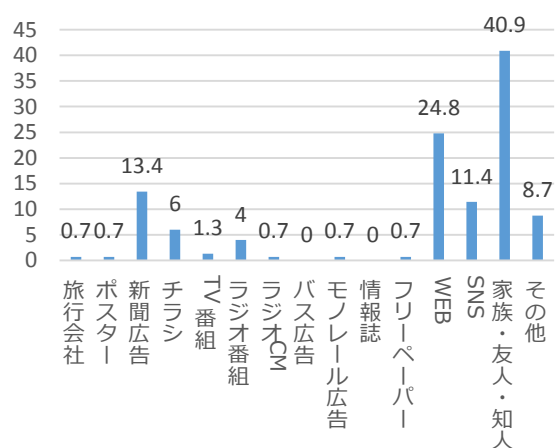
4.参加人数 :



5.同行者 :

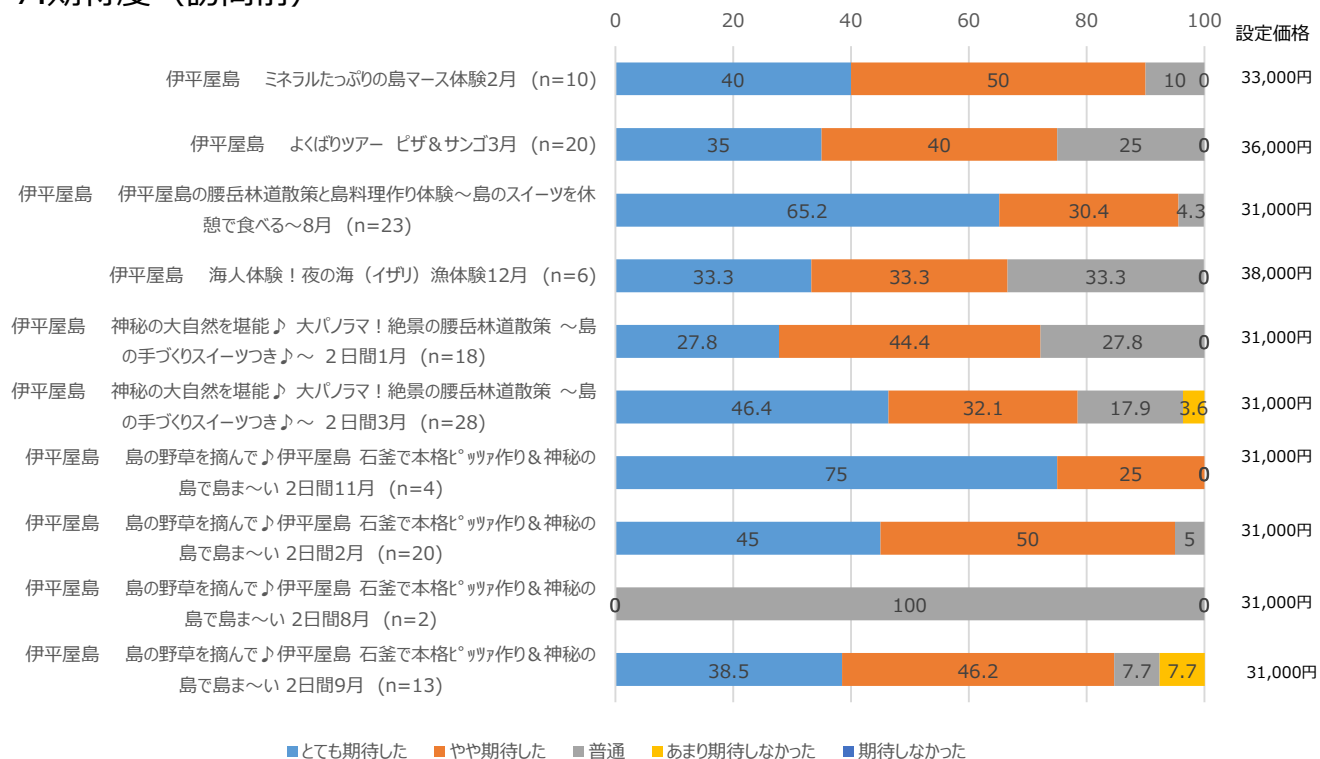


6.情報源 :

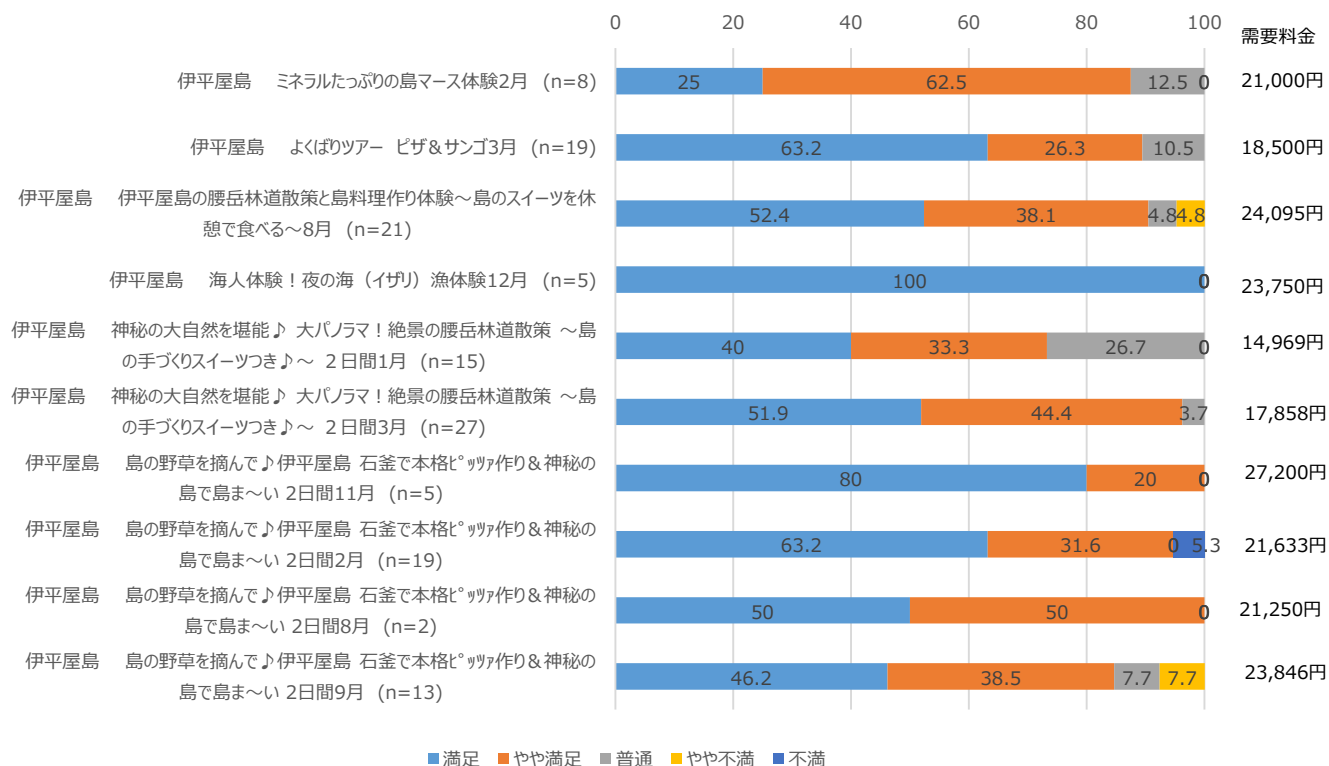


第7章 各島実施報告

7.期待度（訪問前）

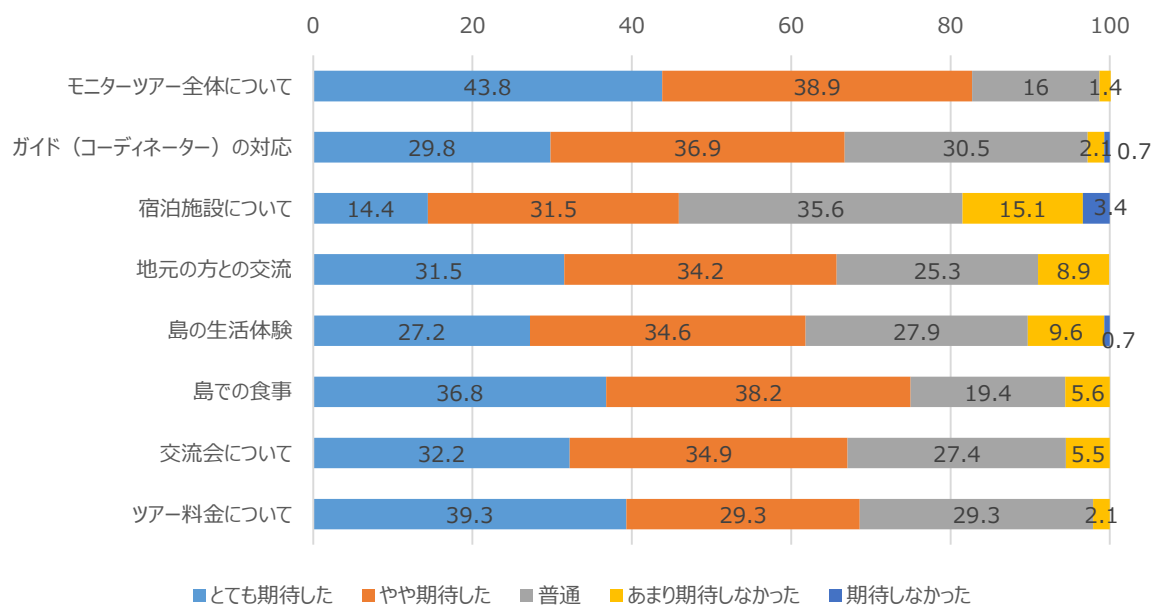


8.満足度（訪問後）

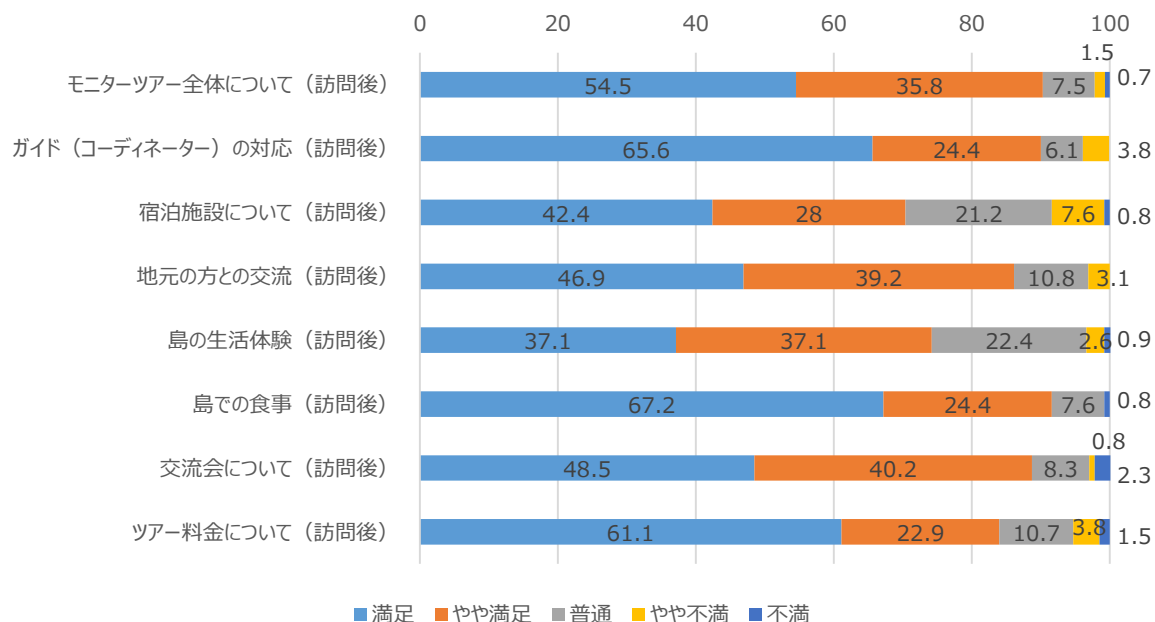


第7章 各島実施報告

9.個別期待度（訪問前）



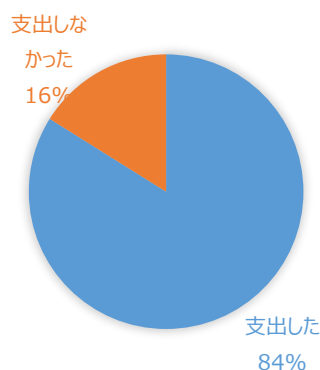
10.個別満足度（訪問後）



11. 通常の旅行商品としていくらならこのツアーの価格は？

平均 20,619円

12. 島内での支出

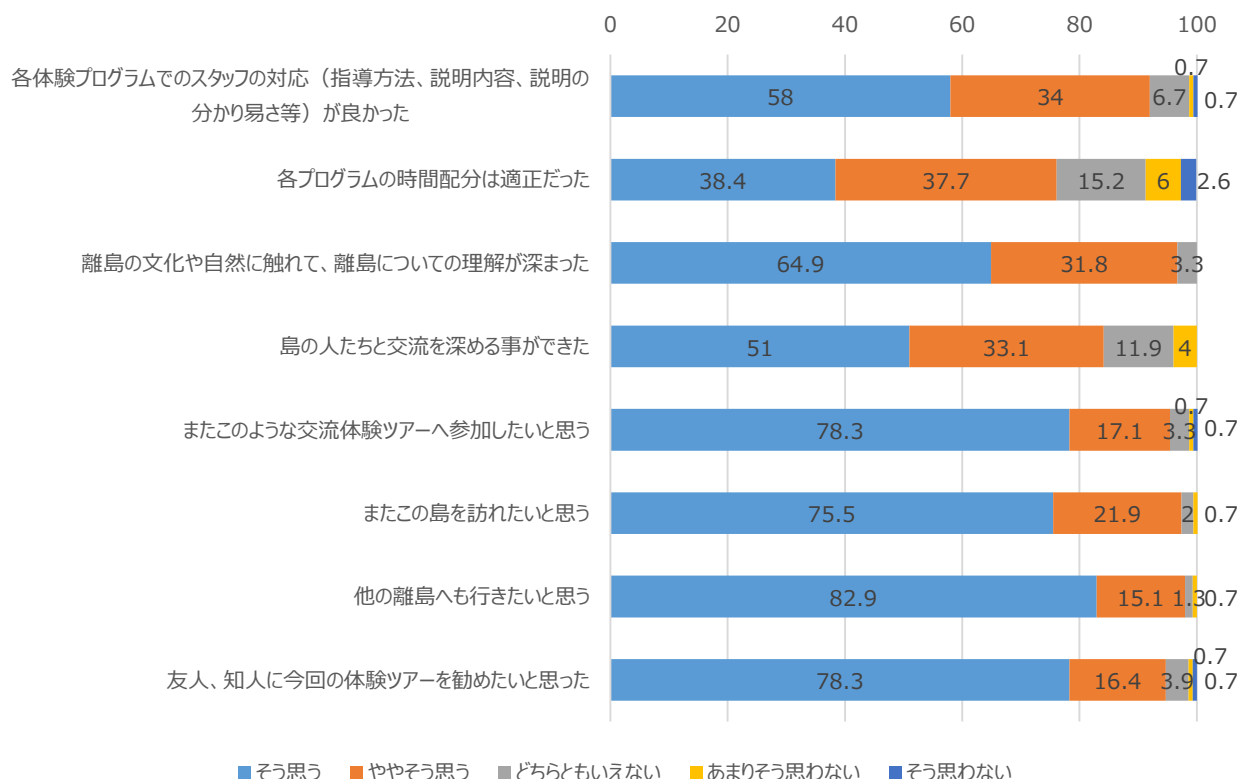


支出詳細

飲食費	交通費	土産品・買物費
1,254	402	1,939

オプションプログラム	娯楽費・入場料	その他
0	27	128

13. ツアー全体での評価



第7章 各島実施報告

伊平屋島 総括

■ 島の声

- ・過去の参加者が島を再訪するなど、着実にリピーターが増えているため、意義のある事業だと感じている。
- ・次年度のツアーでは資格の取得、ガイドの育成など、安全対策を強化していく必要がある。
- ・交流会の実施に課題があるため、次年度はそこを改善しながら行っていきたい。
- ・事業実施期間中でのフィードバックをいただくなど、事務局、旅行者との連携を強化していきたい。

■ 参加者の声

- ・ホストの家族の対応がすばらしく伊平屋島を交流させて頂きました。最初は民泊が不安でしたがそれもふきとばすお母さんたちの暖かさに感動です。島の人柄にふれてとても満足でした。
- ・本当に楽しい時間を過ごすことができました。食べ物もおいしく、普段できない海での漁などの経験ができて、とても楽しかったです。
- ・ガイドの方が面白い人でした。島に住んでいる人の視線で観光スポットを巡ることができて本当に楽しかったです。
- ・那覇から出港しているケラマ諸島とは、違った魅力を感じました。ダイビングが有名なケラマよりも、島の歴史や山登り、料理体験などのプログラムが印象深くて、とても楽しかったです。また、訪れたいと思いました。
- ・とにかく歴史。歴史のある島で、何万年も前からの歴史を感じながら、島を楽しむことができるのは、とてもロマンがあります。

■ 総括

伊平屋島内でマリン対応、ガイド対応できる島民が増えたことで、新規プログラムを複数開発することができた。また、既存のプランには数を重ねることでブラッシュアップすることが出来、季節を変えて行うことで、課題と改善点がより明確に見えてきた。今後は、専門性を深めたガイド育成に力を注いでいく。